

大田区サイン基本計画
平成 22 年度 実績報告

平成 23 年 7 月
大 田 区

■ はじめに

大田区は、平成21年9月に「大田区サイン基本計画」（以下、「計画」という）を策定し、区民や来訪者が利用しやすく魅力的なまちづくりに寄与するサイン整備を進めております。

本報告書は、計画に掲げる「計画事業を着実に推進するための方策」に基づき、平成22年度の実績を取りまとめたものです。

今後も、より分かりやすいサイン整備に向け、各種施策を展開してまいります。

平成23年7月
大 田 区

I 毎日の暮らしを支えるサイン

1 公共施設のサイン

計画事業名	区立施設のサイン整備（つづく）	
主な取組内容	大田区が設置または管理する区立施設において、平成 20 年度に策定した「大田区公共施設整備計画」との連携や、組織改正に伴う庁舎の名称変更などに対応したサイン整備を行います。	
	所管部局	関係各部
		平成 22 年度の実績
庁舎内フロアサインの更新	本庁舎	<ul style="list-style-type: none"> ○戸籍届出窓口のサインについて、窓口番号表示及び外国語を併記しました。 ○下りエスカレーター案内サインについて、ピクトグラム（絵文字）による表示を設置しました。 ○戸籍住民課外国人登録係の出入口サインについて、外国語を併記しました。 ○誘導カーペットタイルの改修工事を実施し、3 階から 9 階に誘導カーペットタイルを設置しました。 ○平成 23 年 4 月からの組織改正に伴い、一部サインの変更を行いました。 ○高齢者や視覚障がい者等移動支援の向上を図るため、「区立施設のサイン整備ガイドライン」を改正し、「屋内誘導タイル」の基準を追加しました。



下りエスカレーター案内サイン



外国人登録係の出入口サイン

I 毎日の暮らしを支えるサイン

1 公共施設のサイン

計画事業名	区立施設のサイン整備（つづき）	
主な取組内容	大田区が設置または管理する区立施設において、平成 20 年度に策定した「大田区公共施設整備計画」との連携や、組織改正に伴う庁舎の名称変更などに対応したサイン整備を行います。	
	所管部局	関係各部
平成 22 年度の実績		
庁舎内フロアサインの更新	その他の施設	<p>○大森東特別出張所の改築工事が完了し、以下のサインを整備しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1 階の各入口から事務室、誰でもトイレ、エレベーターまで、及び階段踊り場、2 階エレベーター出口に点字ブロックを設置し、視覚障がい者を誘導 ・1 階の各入口脇、2 階階段上、エレベーター前に庁舎案内図を配置 ・会議室、トイレ等の各入口に標識を設置 <p>○入新井特別出張所（大森複合施設ビル^{ラズ}大森内）の庁舎移転に伴い、改築工事が完了し、以下のサインを整備しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・出張所の入口に出張所の名称及び窓口受付時間を表示 ・窓口カウンターを正面に配置し、混雑時に順番がわかるようラインを設置 ・1 階入口壁面 1 階（出張所専有部分）、4 階（集会室・会議室等）及びトイレ等のフロアガイドを設置 <p>○鶴の木特別出張所について、庁舎改築のため平成 22 年 9 月に仮庁舎へ移転したことに伴い、仮庁舎入り口に看板を設置したほか、旧庁舎に仮庁舎への案内図を設置しました。</p> <p>○千束特別出張所について、窓口カウンターのサイン表示を見直し、窓口混雑時への対応と、利用者の目的に沿った動線を確保しました。</p>

I 毎日の暮らしを支えるサイン

2 目的地へ誘導するサイン

計画事業名	公共施設への誘導サインの整備	
主な取組内容	公共施設の移転・開設などによる情報の更新などを行い、区民の日常的な活動を支えるサイン整備を行います。整備にあたっては、今後策定する予定の蒲田・大森のランドデザインとの連携を図ります。	
	所管部局	経営管理部、区民部、まちづくり推進部、都市基盤整備部
平成 22 年度の実績		
庁舎名変更に伴う施設案内サインの整備	<ul style="list-style-type: none"> ○東糞谷防災公園の開園に伴い、歩行者用案内板（7 枚）、信号機用地点名表示（1 か所）を設置しました。 ○大森東特別出張所の移転に伴い、歩行者用案内板（2 枚）を設置しました。 ○鶴の木特別出張所の移転に伴い、歩行者用案内板（2 か所）を設置しました。 ○公園制札板等について、シールによる張替え（132 か所）を行いました。 	
街路案内板・街区案内図	○街区案内図の整備・補修（2 基）及び撤去（2 基）を実施しました。	
蒲田・大森ランドデザインとの連携・調整	<ul style="list-style-type: none"> ○蒲田駅周辺地区ランドデザインアクションプランの取組内容であるサイン整備の進捗について整理しました。呑川緑道のサイン基本計画を策定したほか、蒲田に観光サインを 9 基設置しました（詳細は 6 ページを参照）。 ○「大森駅周辺地区ランドデザイン」を策定しました。アクションプランの取り組みの中で、「案内サインの改善・充実」を示しました。 	



歩行者用案内板



街区案内図

I 毎日の暮らしを支えるサイン

2 目的地へ誘導するサイン

計画事業名	高齢者相談窓口の案内サインの整備	
主な取組内容	高齢者の安心を支えるためには欠かせない「さわやかサポート（地域包括支援センター）」などを分かりやすく案内するためのサイン整備を行います。	
	所管部局	福祉部
	平成 22 年度の実績	
サインの整備	○さわやかサポートにおける出口調査の実施により、利用者の意向を収集しました。 その結果、「場所のわかりやすさ」について、「すぐにわかった」が76%と大半を占めていましたが、「迷わずに来れたが、わかりにくいと感じた」と「わかりにくかった」を合わせると23%でした。	

I 毎日の暮らしを支えるサイン

3 区民の安全・安心を高めるサイン

計画事業名	避難誘導標識の整備	
主な取組内容	災害発生時の安全な誘導をサポートする避難誘導標識の視認性を高める対策を進めます。また、避難誘導を高めるサインの整備を検討します。	
	所管部局	地域振興部
		平成 22 年度の実績
新たなサインの整備	整備	○安全性と視認性の向上を図るため、避難場所標識 33 か所、避難道路標識 28 か所の合計 61 か所の標識について、支柱、標識板の交換や補修工事を実施しました。



避難道路標識



避難場所標識

Ⅱ 大田区の魅力を高めるサイン

1 回遊性を高めるサイン

計画事業名	観光案内サインの整備	
主な取組内容	平成 20 年度に策定した「大田区観光振興プラン」にもとづき、観光情報や案内サイン・誘導サインの充実を図り、観光客をはじめとする大田区を訪れる人が快適に区内を回遊できる環境をつくります。	
	所管部局	産業経済部
平成 22 年度の実績		
サイン整備	<p>○多くの来訪者が見込まれる蒲田駅、大森駅を中心として、外国人旅行者、障害者、高齢者等が安心して蒲田・大森を拠点とした都市観光を楽しむように、大型サインを 13 基設置しました（蒲田 9 基、大森 4 基）。</p> <p>○設置にあたっては、「大田区観光案内サイン計画」（平成 22 年 1 月）に基づき、地域の方々や関係機関との連携を密にし、多言語表記を含む案内サインとし、観光客の起点となる駅・分岐点等に設置しました。</p> <p>○東京都が進める「東京ひとり歩きサイン」の東京都観光案内標識設置補助金を活用しました。</p>	



観光大型サイン

II 大田区の魅力を高めるサイン

2 潤い・やすらぎ空間のサイン

計画事業名	呑川緑道散策路のサイン整備	
主な取組内容	沿川の歴史と環境を活かした観光スポットとしての観点から、散策路にサインを設置します。	
	所管部局	都市基盤整備部
平成 22 年度の実績		
サインの現状調査及び整備方針の策定	<p>○サイン整備基本計画検討業務委託を行い、サイン基本計画を策定しました。</p> <p>※呑川緑道計画延長 約 9km</p>	

計画事業名	桜のプロムナードのサイン整備	
主な取組内容	水と緑のネットワークの充実の一環として実施する洗足流れ・馬込桜並木・内川に至る道路の散策路整備に合わせて、サインを設置します。	
	所管部局	都市基盤整備部
平成 22 年度の実績		
サインの現状調査及び整備方針の策定	<p>○サイン整備基本計画検討業務委託を行い、サイン基本計画を策定しました。</p> <p>※桜のプロムナード計画延長 約 14km</p>	

II 大田区の魅力を高めるサイン

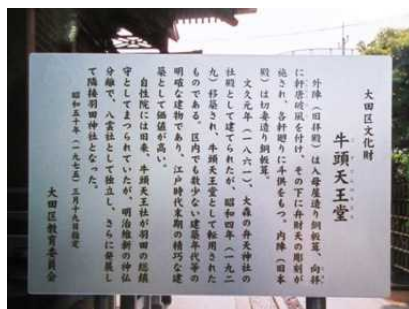
2 潤い・やすらぎ空間のサイン

計画事業名	自然観察路案内板のリニューアル	
主な取組内容	区民の身近な自然への関心を高めることを目的に、大田区が設定した自然観察路の案内標識のリニューアルを行います。	
	所管部局	環境清掃部
平成 22 年度の実績		
案内板の現状調査及び整備方針の策定	<ul style="list-style-type: none"> ○現状調査として、自然観察路「雑木林のみち」等の生物・植物調査を実施しました。 ○大田区緑の基本計画「グリーンプランおおた」にて、「歴史と文化と自然の散歩道づくり」の中の展開例として「自然観察路の再生整備」を掲げました。 	
案内板のリニューアル	<ul style="list-style-type: none"> ○自然観察路 5 コースの案内板について、整備に向け検討を行いました。 	

II 大田区の魅力を高めるサイン

3 歴史・文化を支えるサイン

計画事業名	大田区指定文化財標識のリニューアル	
主な取組内容	地域文化の振興をめざした取り組みの一環として、大田区指定文化財標識のリニューアルを推進します。	
	所管部局	教育総務部
平成 22 年度の実績		
サインの現状調査及び整備方針の策定	○文化財標識板の現状調査を実施し、必要に応じて補修等を実施しました。	
標識のリニューアル	○文化財標識板の板面部分の張替（1 か所）、交換（1 か所）、建替（1 か所）を実施しました。	



文化財標識板

II 大田区の魅力を高めるサイン

3 歴史・文化を支えるサイン

計画事業名	地域資源の活用をめざしたサインのリニューアル	
主な取組内容	馬込文士村や六郷用水、坂道名板など、歴史や文化、まちなみ、景観など、大田区の特徴を醸成する地域資源の活用をめざし、地域に点在するサインのリニューアルを推進します。	
	所管部局	都市基盤整備部、教育総務部
	平成 22 年度の実績	
サインの現状調査及び整備方針の策定	○日常点検を実施して損傷を発見し、補修を行いました。	
サインのリニューアル	○六郷用水案内板のリニューアル（1 基）を実施しました。	



六郷用水案内板

大田区サイン基本計画
平成 22 年度 実績報告

平成 23 年 7 月

発行 大田区経営管理部

〒144-8621 東京都大田区蒲田 5-13-14

電話 03-5744-1124

FAX 03-5744-1502